

町政モニター制度

発足から8ヵ月



モニターの見解等に回答する中元町長

町では、町民参加の開かれた町政運営を推進するため、町政に関する意見を継続的に聴く制度を設けています。

第2回目のモニター懇談会を10月14日に町民会館で開催しました。この懇談会の席上、湊浦一地区に欠員が生じたため、梶谷幸三郎さんをその後任として、町政モニターに委嘱しました。

この制度は、平成4年2月に発足したもので、町政に関する意向を把握し、町政の運営に反映させるため、町内の全地区に併せて30人（各地区1名以上）の皆さんを、職種や年齢等に関係なく委嘱し、お願いしています。

約8ヵ月、第2回目のモニター懇談会を開催しました。そこで、モニターの皆さんから貴重なご意見やご要望をいただきました。

最初に、文書によって寄せられた意見や要望の報告を町側から行い、その後、モニター側からの意見交換、週休2日制導入に関するアンケート調査などを行いました。今までに文書により寄せられた要望等は延35件、在宅福祉やゴミ問題など、生活に直接関係する問題だけで過半数を占めています。町では、モニターから寄せられた意見を早速検討し、モニターの皆さんへ回答、具体化できるものから、順次、整備を行なっています。

町全体で、あるいは、地区単位で抱えている問題点などを幅広く聴取し、その問題解決に積極的に取り組んでいるのです。

モニターの皆さんを通して、ご意見、ご要望を、是非、お寄せください。お待ちしております。

モニターの仕事

町政モニターに委嘱されている皆さんには、次のようなこと

町政懇談会

町民参加の町づくりを目指し 皆さんの生の声を

町では、融和と協調を基本理念として、「町民参加の町づくり」を目指し、昨年度から町政懇談会を開催しています。

①町民の皆さんが互いに話し合う場を設け、町に対する意見や要望などを、直接、提言していただいています。

②逆に、町が、現在、検討している事柄について、アンケート調査を実施。それに対する意見をいただいています。

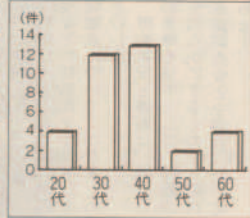
③モニターの皆さんが互いに話し合う場を設け、町に対する意見や要望などを、直接、提言していただいています。

町では、融和と協調を基本理念として、「町民参加の町づくり」を目指し、昨年度から町政懇談会を開催しています。

昨年年度は、23地区で1016人の町民の皆さんから、町づくりのための貴重なご意見、ご要望を頂きました。皆さんに、大変、好評をうけました。そこで、今年度も、引き続き行うことになり、10月14日に、今年度、初めての町政懇談会を大浜地区で開催。集まった約80人の皆さんと話し合いの場を持ちました。

初めに、台風19号災害の復興対策や医師の確保など、今までの主な実績、現在進めているティイサービスセンターの

年齢別要望数



関係課別要望数



今までに、モニター通信を通して、町政モニターから寄せられた意見等を年齢別、関係課別に分類して、グラフにしてみました。

関係課別では、生活環境課が31.4%と最も多く、次いで、福祉課の25.6%、総務課、社会教育課、共に8.6%の順になっています。

建設や、地域振興計画策定などの施策や構想等の説明が、町長をはじめ関係課長らが出席して行なわれました。

その後、皆さんからの意見や要望等を聴くなど、お互いに意見交換を行いました。予定時間の2時間をこえて、老人福祉問題や町の基幹産業である柑橘類等、熱のこもったご意見をいただきました。

この町政懇談会は、今年度と来年度の2年間に分けて、町内全地区を実施することにしています。また、開催地区が、偏ることのないように、



町民の皆さんと直接懇談(大浜集会所)

あいテレビで町を紹介

11月7日と11月14日の午前9時から放映予定

あいテレビ開局記念番組として、「わたしたちの旅 愛媛再発見 佐田岬半島」(仮題)が、11月7日と14日の2回に分けて、午前9時から15分間、伊方町を中心に、その周辺地域が紹介される予定になっています。

主な内容は、八幡浜市をスタート地点として、魚市場や二宮忠八翁が、保内町は、平家谷公園が、瀬戸町は、風車や高茂高原が、三ツウ管を通じて、一瞥にわたる町紹介です。

放映は、15分づつ2回、短い時間ですが、私たちが今、住んでいる町を、プラウニングを通じて、一瞥にわたる町紹介です。

町政モニター通信

町政モニターの見解に直接回答

今月から、町政モニターの皆さんから寄せられた意見や要望、それに対する町からの回答などを定期的に紹介する町政モニター通信欄を設けました。是非、ご覧ください。町の施策などが、わかっているだけだと思います。

運動公園について (主婦・30歳代)

運動公園については、町は消極的ですが、是非お願いしたいと思えます。決して、広いものでなくて良いのです。小学生から保育所ぐらいの子供達が遊べる広場のような物が町内にあっても良いのではないかと思います。子供達が集まり、若いお母さん方が集まり、老人が集まる広場があれば良いと思います。

運動公園の建設計画について、町としては、今年度から7年度までの4カ年事業として計画しています。今年度、測量設計を行っており、本格工事の開始は、来年度以降になります。ご意見の中にもありました子供達や若いお母さん方が、気軽に遊べる広場については、町民グラウンドを中心とした総合公園の施設を計画して、おり、四季を通して、楽しく活用できる施設や、わんぱく広場(仮称)的な遊べる施設等、町民の皆さんが、気軽に集まり、親しみのある憩いの広場として、ご利用いただける施設の設置を検討しています。

カメララルポ



オーエス!
軍配は



↓ シリめつつなボールに
行先は聞いてくれ!



↓ 真剣な顔つきでスタートする小学一年生

豪快に一輪車を押すが
肝心なボールは?



↓ 歓声を上げる客席からは
身を乗り出している声援も



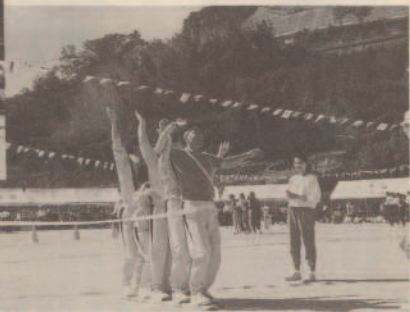
↓ 難所でも、こんなに簡単
にくぐり抜けれますか?



← 省エネにご協力を
水は一滴でも大切にしてください!



感動の
ゴール!ゴール!ゴール!



学級だより

九月二十五日、中央公民館
において第二回平成大学を
開催。
今回は、手芸を体験しよう
と講師に田丸尚子先生を招き二
十余名の学級生が「ビンド
ール」に挑戦。
この「ビンドール」は、小
さな瓶に飾り付けをし、人形
を作り上げた物です。器用に
でき上がった作品は、11月の
文化祭に展示されますので是
非ご覧下さい。



講話・講演・浪曲の平成大学

手芸を楽しむミセススクール

起源のナソ

刺身はなますからわかれた

ふつう刺身と呼ばれるものは新鮮な魚や貝や鳥や肉類などを生のまま、うす切りにして、わさびやしょうが汁などで食するものを指している。これは、古代にこれらの肉を酢につけて保存食としたなますから、次第にさしみとして独立していったものである。「和漢三才図会」に、「肉を差しておいだて、(さ)しみなます」といって、それをちちめてさしみというようになった。
〔光文書院 起源のナソより〕

〈田之浦〉〈加周〉〈古屋敷〉 三地区合同で ふれあい深める 移動公民館賑やかに開催

地域の皆さんに、公民館活動への関心を高めていただくため、町見公民館でも今年度は久保地区と田之浦地区を対象に、出向く公民館活動「移動公民館」の実施を委託しており、その一環として田之浦地区では、ミニ、スボレク祭を企画され、10月11日に二見小学校で賑やかに開催された。

当日は、加周と古屋敷地区へも輪を駆け、ベタンク約30チーム、ゲートボール4チームが参加して熱の入った競技を展開し、終了後には全員で〇×クイズに挑戦するなど、終始笑いの絶えない一時を過ごしました。特に今年度は、町民運動会が中止の止むなきに至り、地域間交流が危惧さ



れている時だけに、こうした、ささやかな行事が、コミュニティづくりにも果たす役割は大きいものがあります。

今後も、さまざまな角度から、ふれあいを深めるための行事を企画、実施していただきたいものです。

生涯学習であすを拓く 青年団のボランティア活動 —— 交通安全屋 ——

「ビッパ〜」。「安全運転をお願いします」九月二十六日にメロディーラインの河内、上田工務店前で、伊方町青年団主催による恒例の交通安全屋がおこなわれました。当日は伊方駐在所、役場の協力のもと通りすがりの運転手さんに、手造りのマスコット人形とヤクルトの入った袋を手渡し、秋の交通安全を呼びかけました。

米田光孝氏（町青年団長）は次のように述べています。「交通事故は、加害者になつ

ても被害者になつても気持ちのよいものではありません。自分が注意していても相手があつてこないと限りませぬ。運転するときは、心に「ゆとり」を持つことを心がけることが大切だと思います。自分一人のドライバーとして、これからのドライバー、マナーを守って運転し、またこの伊方町から交通事故死事故がでないよう、交通安全を呼びかけていこうと思います。ドライバーのみなさん、いつも心にゆとりを持ちましょう。」

青年にとって交通安全が最も身近な課題と云えます。また住みよい町づくりは事故ゼロから生まれます。青年団が中心となって活動すると町内全体、心強く感じます。今後の組織の広がりと充実が期待されるところで、

第三十五回伊方町陸上競技大会が雨の為、一日順延となつた十月九日に町見中学校で開催されました。

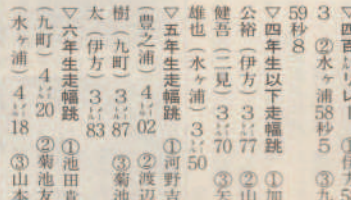
この日は、心配していた昨日の雨もあがり、秋晴れの好天の下、選手達は、少しでも速く、高く、速くへと自己の持つ力を発揮しようとハツラツとした競技をしていました。尚、今年大会からは、行事等の都合で中学校の部が無くなりましたが、小学校の部では、種目も四年生以下、五年生、六年生毎の種別が増えての大会となりました。

各種目の三位までの成績は次のとおりです。



より高く (男子走高跳)

- 史(伊方) 9秒6 ③山岡健吾(二見) 9秒7
▽五年生60分 ①池田司(九町) 9秒1 ②井上雅之(二見) 9秒1 ③河野吉泰(豊之浦) 9秒1
▽六年生60分 ①三好正浩(伊方) 8秒7 ②三浦彰久(水ヶ浦) 8秒9 ③池田貴光(九町) 9秒0
▽共通百計 ①三好正浩(伊方) 14秒0 ②三浦彰久(水ヶ浦) 14秒4 ③松下洋介(伊方) 14秒6
▽共通60分障害 ①竹中大輔(伊方) 9秒9 ②辻朝照(水ヶ浦) 10秒1 ③五井幸範(二見) 10秒5



より速く (女子ボール投)

- ▽四百ギリレ ①伊方58秒3 ②水ヶ浦58秒5 ③九町59秒8
▽四年生以下走高跳 ①加藤公裕(伊方) 3分77 ②山岡健吾(二見) 3分70 ③矢野雄也(水ヶ浦) 3分50
▽五年生走高跳 ①河野吉泰(豊之浦) 4分02 ②渡辺繁樹(九町) 3分83 ③菊池亮太(伊方) 3分87
▽六年生走高跳 ①池田貴光(九町) 4分20 ②菊池友成(水ヶ浦) 4分18 ③山本大(伊方) 9秒6 ②竹内美也(伊方) 9秒6



より早く (400mリレー)

- ▽四年生以下走高跳 ①竹中舞(伊方) 3分25 ②新屋敷薫(水ヶ浦) 3分02 ③坂本伊津美(豊之浦) 2分96
▽五年生走高跳 ①細川裕隆(伊方) 3分66 ②浜本まどか(豊之浦) 3分53 ③兵頭梨加(九町) 3分33
▽六年生走高跳 ①高月亮子(伊方) 3分98 ②竹内美也子(豊之浦) 3分68 ③水上由紀(九町) 3分55
▽共通走高跳 ①松田美和(伊方) 1分28 ②井上裕美(九町) 1分25 ③水本貴子(水ヶ浦) 1分23
▽四年生以下ボール投 ①木下ゆかり(伊方) 31分96 ②崎野多江(有寿来) 29分46 ③井上智賀(九町) 23分96
▽五年生ボール投 ①堀内博美(九町) 45分30 ②浜中智津(水ヶ浦) 30分26 ③小松美津代(伊方) 30分06
▽六年生ボール投 ①梶谷圭子(伊方) 42分40 ②吉本聖子(伊方) 41分52 ③谷口由紀(九町) 40分38

走力・跳躍・遠投 の力を競う

《第35回町内陸上競技大会》

- 補(伊方) 4分05
▽共通走高跳 ①山本大輔(伊方) 1分40 ②上野健(二見) 1分35 ③五井幸範(二見) 1分35
▽四年生以下ボール投 ①清水克寿(伊方) 45分68 ②米田幸弘(水ヶ浦) 42分04 ③池田雅也(九町) 40分20
▽五年生ボール投 ①大星圭史(伊方) 56分10 ②藤田修喜(九町) 52分94 ③高田慎也(豊之浦) 51分74
▽六年生ボール投 ①竹中大輔(伊方) 67分90 ②波戸喜代文(水ヶ浦) 57分70 ③上野健(二見) 55分88

- 子(豊之浦) 9秒7 ③水上由紀(九町) 9秒7
▽共通百計 ①真田奈津子(九町) 15秒0 ②山本梨代(水ヶ浦) 15秒2 ③田上友子(伊方) 15秒5
▽共通60分障害 ①真田奈津美(九町) 10秒2 ②山本梨代(水ヶ浦) 10秒4 ③田上友子(伊方) 10秒7
▽四百ギリレ ①伊方1分1秒8 ②水ヶ浦1分3秒8 ③九町1分3秒8

- ▽四年生以下走高跳 ①竹中舞(伊方) 3分25 ②新屋敷薫(水ヶ浦) 3分02 ③坂本伊津美(豊之浦) 2分96
▽五年生走高跳 ①細川裕隆(伊方) 3分66 ②浜本まどか(豊之浦) 3分53 ③兵頭梨加(九町) 3分33
▽六年生走高跳 ①高月亮子(伊方) 3分98 ②竹内美也子(豊之浦) 3分68 ③水上由紀(九町) 3分55
▽共通走高跳 ①松田美和(伊方) 1分28 ②井上裕美(九町) 1分25 ③水本貴子(水ヶ浦) 1分23
▽四年生以下ボール投 ①木下ゆかり(伊方) 31分96 ②崎野多江(有寿来) 29分46 ③井上智賀(九町) 23分96
▽五年生ボール投 ①堀内博美(九町) 45分30 ②浜中智津(水ヶ浦) 30分26 ③小松美津代(伊方) 30分06
▽六年生ボール投 ①梶谷圭子(伊方) 42分40 ②吉本聖子(伊方) 41分52 ③谷口由紀(九町) 40分38

女子卓球 2年連続 準優勝

愛媛スポーツ
レクリエーション祭92
(八幡浜地方大会)

十月十八日、野村町運動公園を主会場に愛媛スポーツレクリエーション祭92・八幡浜地方大会が行われ、本町より、パドミントン女子、卓球女子が出場し、卓球女子が二年連続準優勝を果しました。高、卓球女子については、十一月一日に行われる県大会に出場します。

結果は次のとおりです。

・卓球女子
予選リーグ
伊方 4-1 野村
伊方 4-1 内子
決勝
伊方 0-3 大洲
○パドミントン女子
伊方 0-2 八幡浜

交通安全を呼びかける青年団

同和教育シリーズ (その五十七)

同和教育のQ&A

「同和教育」「同和対策事業」について説明してください。

「同和教育」は、日本の社会から部落差別を解消するための行政のことで、同和対策事業はそのために行われるいろいろな事業をさしています。

国の同和対策審議会答申は、同和対策は、「日本国憲法に基づいて行われるもので、同和行政は、「基本的には国の責任において当然行われべき行政」であって、「部落差別が現存するから、積極的に推進されなければならぬ」と述べています。

そのために、環境改善、社会福祉、産業、労働、教育、文化など、すべての分野から差別をなくす努力をしなければなりません。また、部落に對する偏見や差別意識が根強いので、総べての国民がこのような事業を正しく理解できるように継続的な学習が必要です。

戦後の同和行政のスタートですが、昭和三年(一九二六)には、愛媛県同和対策協議会が結成され、伊方町では、昭和三年(一九二八)に同和対策研究協議会として発足し、昭和五年(一九三〇)同和対策協議会になりました。

口碑と立ちばなし (29) (川永田)

杜氏 篠澤翁頌巧碑



篠澤利忠翁の頌巧碑が、川永田の一里塚のかたわらにある。翁は明治八年(一八七五)川永田に生まれ、十九歳から職夫となる。

当時の酒造技術は、経験と勘に頼るしかなく、他県杜氏の技術より優れるため、明治四十四年(一九一〇)に新造造法の講習を受け、翌年は丸

亀市で実地講習に参加し、伊方杜氏としては初めての新技术法による酒造に成功した。さらに大正四年(一九一五)東京での講習会に参加するなど、つねに酒造技術の研究に努めたそうである。

また、翁は杜氏として朝鮮(韓国)や満州にも進出し、伊方杜氏の名声を高めた。

翁の頌巧碑は巨大な自然石で、表には次のように、墨取あざやかに書かれている。

高月敏敬 謹書

裏には次のように刻する。

祝 篠澤利忠翁 遺曆 昭和十年 建

さらに、翁は郡杜氏組合長を三期つとめ、伊方杜氏の養成に力を尽くされた。

自らも六十余年の水きにおたり杜氏として努め、伊方杜氏発展の基礎をつけた。

昭和三十三年(一九五八)県知事から産業功労者として表彰された。翁は、昭和三十六年(一九六一)享年八十六歳で天寿を全うされた。

お国だより 直通便

アイヤエー ヨイヤサノサッサと



豊田秀吉と加藤清正(湊浦)



神功皇后と武内宿弥(中浦)



武蔵坊弁慶と牛若丸(小中浦)

十月に入ると、南予地方に本格的な秋の深まりを告げる地方祭がスタート。

伊方町の秋祭りは十六日が宵宮で、夕刻ころから山車の行列が繰り出し、お祭りムードを盛り上げる。

この秋祭りは、慶長十九年(一六一四)に伊達政宗の子秀宗が初代手形島藩主として入封してから後に伝えられたとされる伝承芸能が、南予地方に伝播したものだといわれている。町内の両八幡神社の大祭には、各地から職、旗、神輿、浦安の舞、鉄砲、相撲練り、牛鬼、唐獅子、五ツ鹿、旗鉦、山車等が繰り出してお祭りは最高潮。

夏休みが終わると、各地で伝承芸能の練習が始まり、太鼓が毎晩鳴り響く。この音に祭りムードは高まる。

なかでも、お車と呼ばれる山車が湊浦、中浦、小中浦の三地区から勇壮に繰り出す。山車の屋台は、朝しゅうで

縫いとおった飾り幕を張り、上には人形が立ち、屋台の中には三味線、太鼓をたたき、芸者さんの歌に歩調を合わせるように、重い屋台が優雅に練り行。湊浦の八幡宮は、豊臣秀吉と加藤清政、中浦の八幡宮は、神功皇后と武内宿弥、小中浦の八幡宮が武蔵坊弁慶と牛若丸が立っているのです。

どの山車も、いつころ作られたか、いつから始まったか正確にはわからないが……。

大きい山車は、大勢で三味線や太鼓のリズムに合わせて運行する。祭りの美しさはこの一糸乱れぬ共動にある。

この中で地域の連帯感が生まれ、郷土愛がはぐくまれるのであろう。聞くところによ

秋祭りの写真 提供してください

伊方町教育委員会では、伊方町最大の伝承イベントとして親しまれ、町民のコミュニケーションを支援しているお祭り行事を集大成し、「伊方まつり(仮称)」を編集、発行の予定になっています。

つきましては、冊子に掲載する写真として、古い写真等で祭りの変遷が伺えるものや思い出に残る写真等がありましたら、お借りしたいと思っております。お届ければ幸いです。

連絡先 伊方町教育委員会 社会教育課

☎三八一〇二二二



昭和四十三年当時の伊方まつり

俳句クラブ

- 屋根裏に子猫ちよるちよる星月夜
- 真円の名月草刈終えし空
- 粟飯の葉がぼろりと転げ落つ
- 朝空に白き雲湧く原爆忌
- 音も無く降るおしめりや虫の声
- 古戦場川中島で林檎食ふ
- 時ならぬ那公の声今朝の秋
- 曼珠沙華誰がいたずらか観のあと
- 名月の螺旋階段子等駆ける
- 天高し鯉の鉤も足すひと握り

- 松田しづ子
- 阿部嘉明
- 藤川勝子
- 桜谷たまき
- 矢野さよ子
- 木戸五雄
- 井上まさを
- 門田千枝
- 木戸えつ子
- 梶谷芳久

11月の行事予定

11月2日・3日 伊方町文化祭 (中公・町公・町体)

11月7日 町同和教育研究大会 (中公)

11月10日 町小学校サッカー大会 (伊小)

11月29日 メロディー駅伝大会 (三崎スタート)

第17回 伊方町文化祭

○ 期日 平成4年11月2日(月)～3日(火)

○ 会場 伊方会場…中央公民館 町見会場…町見公民館・町見体育館

平成4年度 伊方町同和教育研究大会

○ 期日 平成4年11月7日(土) 9時30分～

○ 会場 中央公民館

ご案内

92. 11月

くらしのカレンダー

■……保 健 ★……衛 生 ○……そ の 他

12 月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
㊦	7	8	9	10	11	㊧
㊨	14	15	16	17	18	19
㊩	21	22	23	㊪	25	㊫
㊬	28	29	30	31		

月日(曜)	行 事	月日(曜)	行 事
11月 1(日)		16(月)	■献血(伊方発電所)
2(月)	■三種混合予防接種③(九町診療所 13:30~14:00)	17(火)	■オレンジ会(オレンジハウス 9:30~14:00) ■健康相談(町見公民館 10:00~11:30)(二見集会所 13:30~15:00) ■インフルエンザ予防接種①(二見小・町見中・加周保 13:30~15:00) ○人権相談(町見公民館 10:00~15:00)
3(火)	文化の日	18(水)	■母親学級②(町民会館 10:00~15:00) ■インフルエンザ予防接種②(伊方小・伊方保 13:30~15:00) ○心配ごと相談(町見公民館 13:00~17:00)
4(水)	■幼児教室(町民会館 13:30~15:30) ■インフルエンザ予防接種①(伊方小・伊方保 13:30~15:00) ○心配ごと相談(町民会館 13:00~17:00)	19(木)	
5(木)	■リハビリ教室(保健センター 10:00~14:00) ■健康相談(西・久保集会所 10:00~11:30)	20(金)	■母子のふれあい広場(保健センター 10:00~12:00) ■リハビリ教室(保健センター 13:00~15:30) ★不用大回収日(役場・町見支所までお連れください) ○給食サービス(独居老人・町見公民館)
6(金)	■三種混合予防接種③(保健センター 13:30~14:30)	21(土)	■母子健康手帳交付(保健センター 9:00~11:00)
7(土)	■母子健康手帳交付(保健センター9:00~11:00)	22(日)	
8(日)		23(月)	勤労感謝の日
9(月)	■インフルエンザ予防接種①(有寿来小・豊之浦小 13:30~14:30)	24(火)	■健康相談(保健センター10:00~11:30)(豊之浦集会所13:30~15:00) ○税の徴収(向公民館 9:30~12:00)
10(火)	■健康教室(二見公民館 13:00~15:30)	25(水)	■母親学級③(保健センター 13:00~15:00) ■あじさいの会(保健センター 10:00~15:00) ○税の徴収(大成老人憩の家9:30~12:00)(鳥津集会所13:00~15:00)
11(水)	■母親学級①(保健センター 13:00~15:00) ■インフルエンザ予防接種①(伊方中・川永田保 13:30~14:30)	26(木)	■九町リハビリ教室(ワークいかな 13:30~15:30) ■インフルエンザ予防接種②(有寿来小・豊之浦小 13:30~14:30) ○税の徴収(二見公民館 9:30~12:00)(田之浦集会所 13:00~15:00)
12(木)	■栄養学級④(鳥津集会所 9:00~13:00) ■インフルエンザ予防接種①(九町小・九町保 13:30~14:00)	27(金)	■インフルエンザ予防接種②(伊方中・川永田保 13:30~14:30) ○給食サービス(独居老人・町民会館) ○税の徴収(豊之浦集会所 9:30~15:00)
13(金)	■リハビリ訪問(13:30~15:30) ■インフルエンザ予防接種①(水ヶ浦小、大浜保 13:30~14:30)	28(土)	役場土曜閉庁日 *役場が休みになります。 住民票や戸籍が必要な方は、金曜日までにおこしください。
14(土)	役場土曜閉庁日 *役場が休みになります。 住民票や戸籍が必要な方は、金曜日までにおこしください。	29(日)	
15(日)		30(月)	■インフルエンザ予防接種②(九町小・九町保 13:30~14:30)

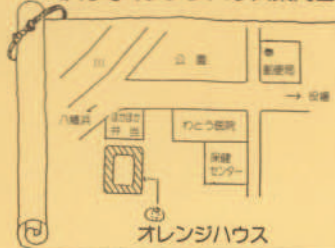
オレンジハウス・オープン 伊方町精神障害者小規模作業所

オレンジハウスは、自分の能力を確かめ、自分の家以外で有意義な時を過ごし、仲間同志で気軽に語り合える場所です。

オレンジハウスでは、同じ悩みをもつ仲間同志が作業を通じて共に支えあい、自信をとりもどし、生きがいを得ていくことを目的としています。

- 開所日：週3日 月・水・金
午前9時30分~午後3時30分
- 作業内容：下請作業 (お菓子の袋づめ等)
即売品の作品作り
- 給 与：作業所で得た工賃は、1か月の総時間にもとずいて、
時間給で支払います。

伊方町オレンジハウス案内図



通所に関するお問い合わせは

- ◎伊方町オレンジハウス ☎0894-38-1477
- ◎伊方町保健課 ☎0894-38-1811